

## 8. 業務成果の公開

### 1. 業務成果の公開について

業務の成果は、生物多様性センターウェブサイト上の震災ポータルにおいて、速報として随時公開してきた（データの利活用方法については、後述）。

成果の公開にあたり、本業務で作成した GIS データならびに既存の GIS データについては、公開可能な形式に随時変換した。また、データ作成に際しては、閲覧者にとって利用しやすくなるように、データの構造や表示方法を工夫した。

環境省グリーン復興プロジェクト  
東北地方太平洋沿岸地域自然環境情報  
～東日本大震災による自然環境の変化を記録、共有するためのポータルサイト～

平成24年度 調査速報  
平成23年度 調査情報  
環境省以外の主体による調査等の情報  
震災前基礎情報 GISデータ・報告書閲覧  
関連リンク

東日本大震災への対応について（環境省）  
東日本大震災への対応について（東北地方環境事務所）

三陸復興国立公園  
Sanriku Fukko National Park  
陸中海岸国立公園  
National Parks of Japan  
東北海岸トレイル  
（仮称）  
環境省動画チャンネル  
EPO TOHOKU

東日本大震災は、東北地方太平洋沿岸地域の自然環境に大きな影響を与え、その自然環境は現在も変化し続けています。そのような変化を把握・記録し、後世に伝えていくことはとても重要なことです。

本ポータルサイトでは、太平洋沿岸地域において行われた生物多様性、自然環境等に関する調査・研究の情報を共有するため、これらの情報を収集・整理し、発信しています。

～環境省グリーン復興プロジェクト～  
[平成24年度東北地方太平洋沿岸地域 自然環境調査に関する検討会]に関するお問い合わせについて

お知らせ

- ・平成24年度調査速報に、「平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査に関する検討会」の資料を掲載しました。(2013.2.20)
- ・平成24年度調査速報に、植生変異図を追加しました。(2013.2.7)
- ・平成24年度調査速報の植生変異地抽出情報をポリゴン化しカラーにしました。また、名称を「震災後植生図」に変更しました。(2013.2.7)
- ・震災前基礎情報 GISデータ・報告書閲覧の震災前植生図を、ポリゴン化しカラーにしました。(2013.2.7)
- ・平成24年度調査速報の植生現地調査報告に、9月13日以降の調査結果を追加しました。植生現地調査報告については、今年度行った全地点分の調査結果が掲載されています。(2013.1.17)

調査等の情報を提供していただける方へ

情報を提供していただける方は環境省生物多様性センターへご連絡ください。  
なお、データの提供に当たっては、こちらの様式にご記入をお願いします。

図 8-1-1 「東北地方太平洋沿岸地域自然環境情報～東日本大震災による自然環境の変化を記録、共有するためのポータルサイト～」の公開画面

## 2. 公開用データの作成

### 2.1 公開用データの一覧

今年度の成果及び既往の GIS データについて、公開用データを作成した（表 8-2-1）。ファイル形式は汎用性の高い KML ファイルとし、現地写真については JPEG ファイルを参照する形式とした。

表 8-2-1 公開用データの一覧

項目		ファイル形式
調査範囲等	調査範囲（植生図作成範囲）	
	調査範囲（二次メッシュ枠）	
今年度作成データ	震災前植生図	kml
	震災後植生図	
	植生改変図	
	現地調査地点（組成調査、植生景観調査、絶滅危惧種、特定外来生物）	
	現地調査写真	jpg
	旧版地図（判読図）	kml
	藻場関連資料の位置情報	
収集情報の位置データ		
既往 GIS データ	特定植物群落 78 箇所	kml
	自然環境保全基礎調査の既往組成調査 94 箇所	(kmz)

## 2.2 データの作成方法および閲覧性を向上させるための工夫

### (1) 調査範囲（植生図作成範囲）

国土地理院が公開している津波浸水範囲を基に、新たにできた自然裸地や汀線の修正を行い、植生図作成範囲を作成した。範囲はその他の情報の閲覧の妨げとならないよう、外枠のみのラインデータとした。

### (2) 調査範囲（二次メッシュ枠）

植生図作成範囲と全国の二次メッシュが重なる部分を抽出し、データを作成した。範囲はその他の情報の閲覧の妨げとならないよう、枠線のみラインデータとした。

### (3) 震災前植生図、震災後植生図、植生改変図

植生調査で作成した震災前植生図、震災後植生図、植生改変図を基にデータを作成した。図は下図の情報が得られるよう、30%の透過処理を施した。また、表示が選択可能な凡例ラベルを主題ごとに作成した（図 8-2-1）。

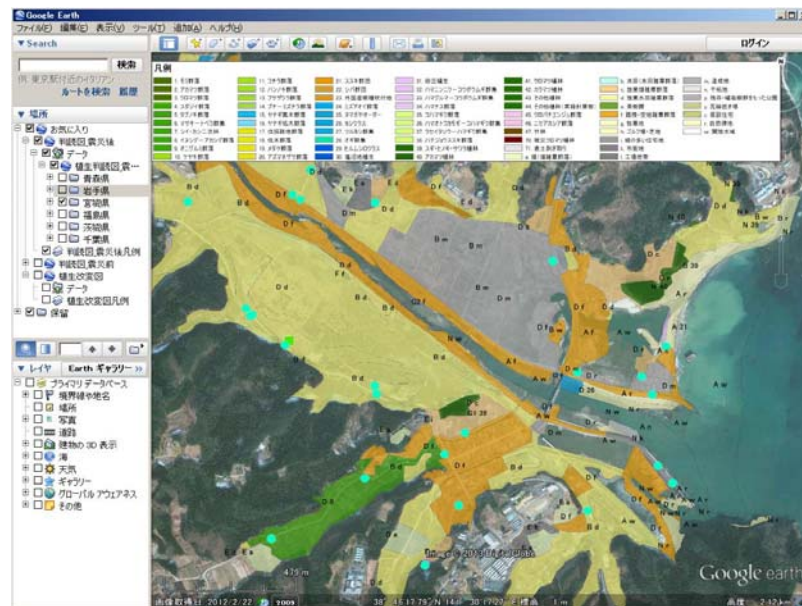


図 8-2-1 震災後植生図の公開画面

#### (4) 現地調査地点（組成調査、植生景観調査、絶滅危惧種、特定外来生物）

現地調査において GPS で取得した位置情報に、凡例名、優占種、地点番号を表示させた。また、現地写真をリンクによりバルーン内に表示させ、地点の状況をわかりやすく表示した。

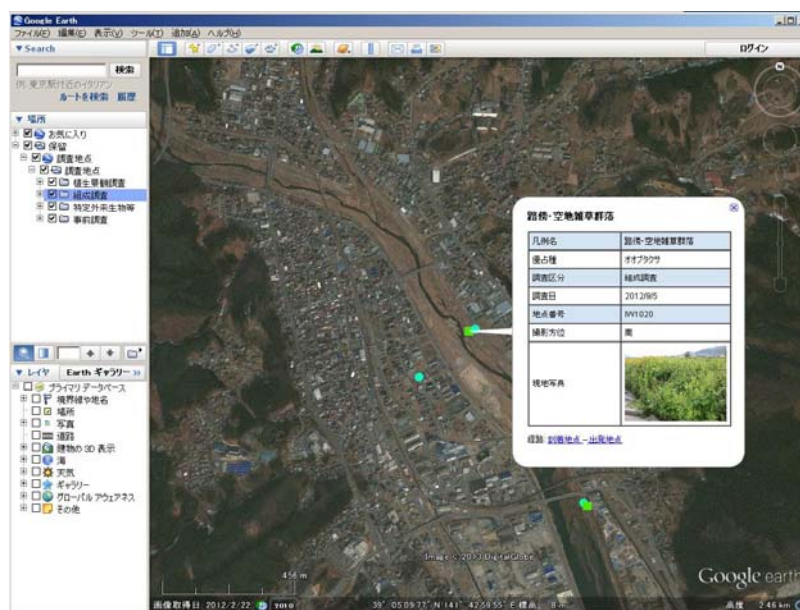


図 8-2-2 調査地点情報の公開画面

#### (5) 旧版地図による判読図

旧版地図から判読した砂浜、湿地、水域の GIS データを元にデータを作成した。震災前後の植生図とオーバーレイすることを考慮して、透過処理を施した。

#### (6) 藻場関連資料の位置情報

既存文献資料（6 件）に記載されている調査地点ならびにその地点の藻場の資源量の情報を点データとして GIS データ化した。

#### (7) 収集情報の位置データ

対象地域における調査等の情報収集（二次調査）において収集した 104 件について、データを作成した。調査範囲が複数あるいは広範囲にわたるものについては、南北間の中間点を取り、情報の位置情報とした。また、検索しやすいよう、出典や調査者名のほか、主題となるキーワードを複数表示した。

#### (8) 特定植物群落

既往の特定植物群落に関するポリゴンデータ及びポイントデータを元に作成した。また、瞬時に位置を検索できるよう、名称をラベル表示させた。

#### (9) 自然環境保全基礎調査の既往組成調査（優占種調査）

過年度の自然環境保全基礎調査の組成調査、優占種調査のうち、今回の調査範囲に含まれるものを抽出し、データを作成した。各データの地点コード、群落名称等の情報をバルーン内に表示した。